



信頼できる人に話そう

ランサローテ条約を用いて

COUNCIL OF EUROPE



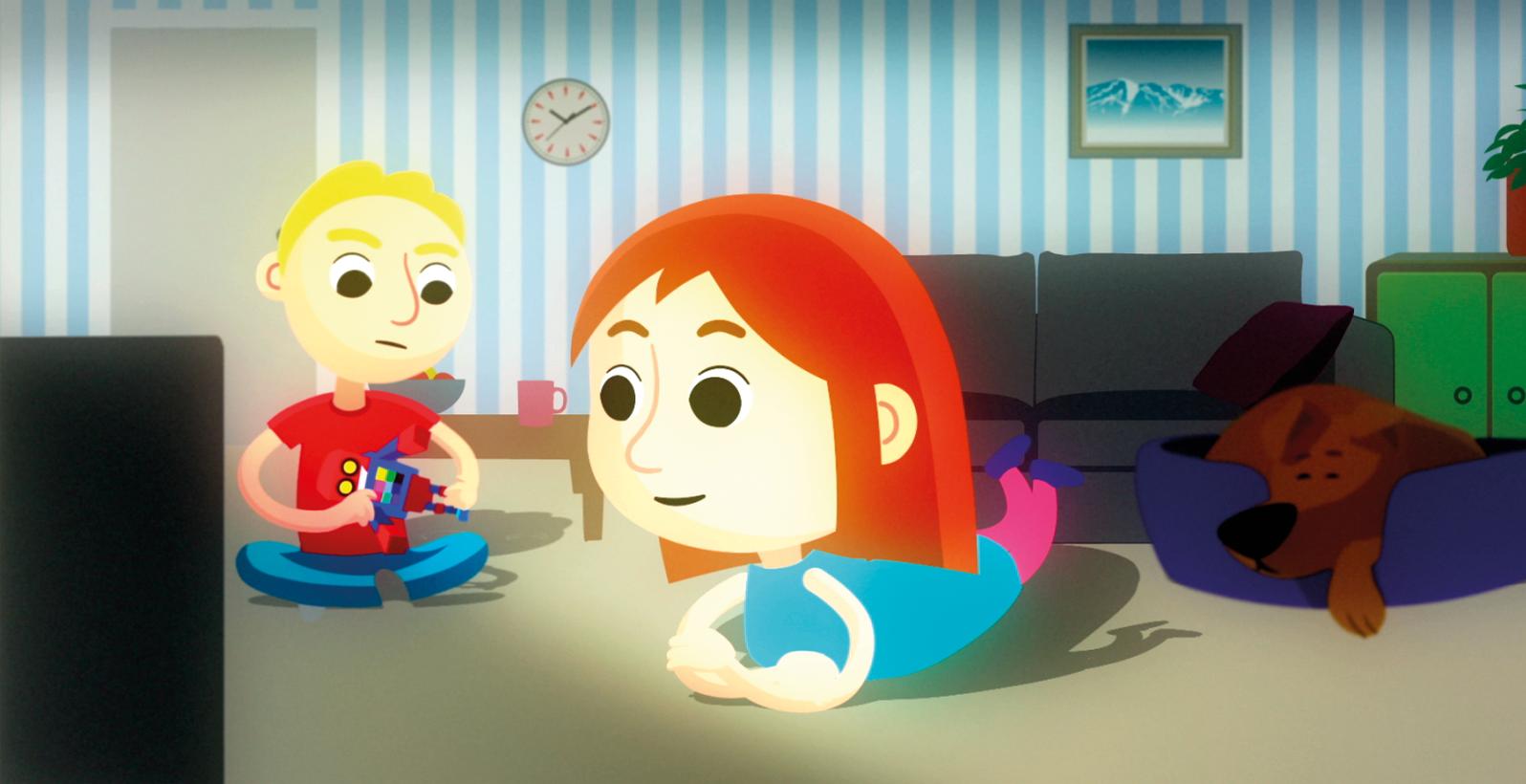
CONSEIL DE L'EUROPE

欧州評議会の動画「信頼できる人に話そう」は、信頼の輪の中で起きる性的虐待とランサローテ条約のいくつかの重要なメッセージに焦点を当てたものです。

この動画では、ある女の子の物語を通して、9歳から13歳の子どもたちが性暴力とは何か、どのように性暴力から守られるのかを理解するためのきっかけを提供しています。

欧州評議会は、暴力、特に性暴力や性的虐待から子どもたちを守りたいと考えています。欧州評議会の条約のひとつであるランサローテ条約は、このような暴力に注目しています。この条約が子どもたち自身にとってどのようなものであり、その中に込められた重要なメッセージとは何であるかを理解してもらえるように、動画「信頼できる人に話そう」はある子どもグループと協力して作成されました。

この冊子では、動画に含まれる重要なメッセージについて説明しています。



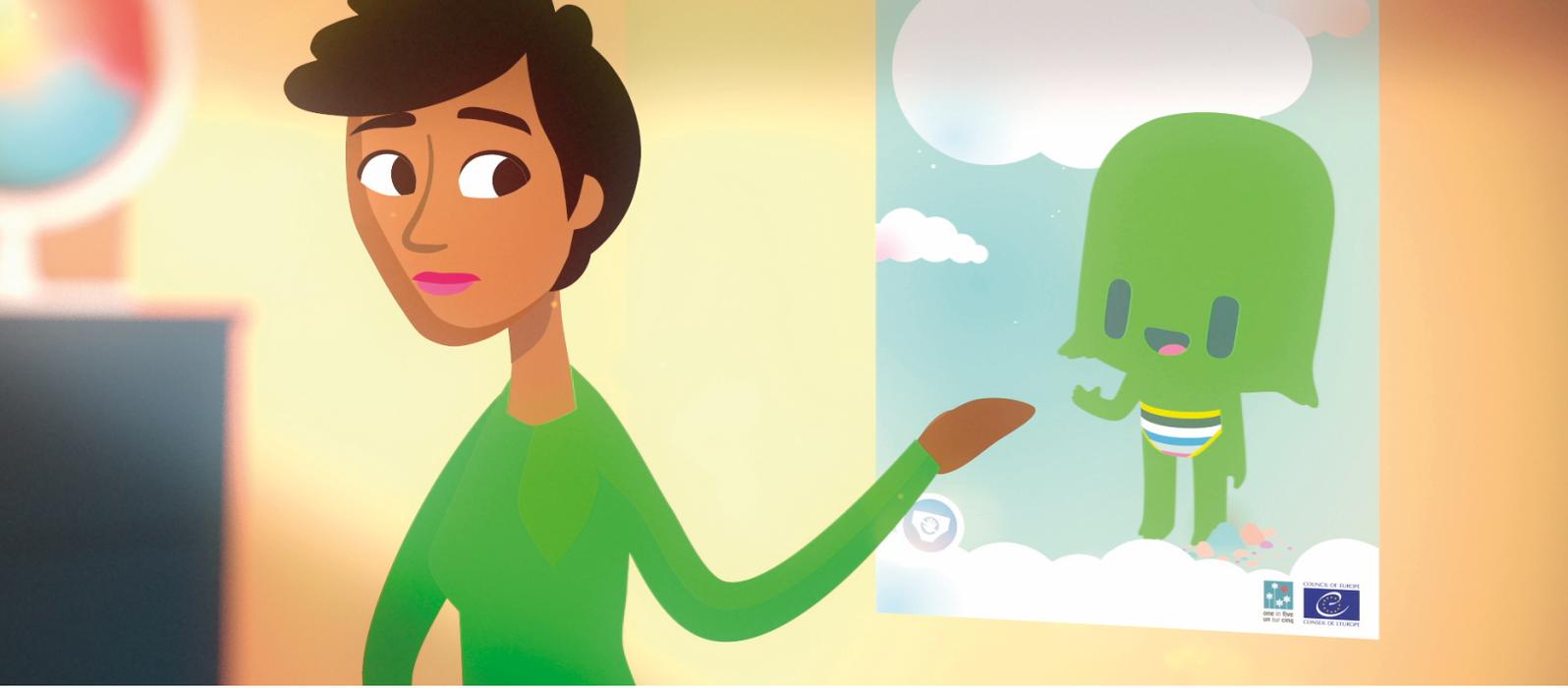
すべての子どもは性暴力から守られ、
安全でいられる権利を持っています。



でも、なかには
子どもたちに対して
危険なことをする人や
傷つけようと
する人もいます。



この冊子を読むとき、少し怖いと感ずることや、
恥ずかしいと感ずることもあるかもしれません。
でも、このまま読み続けてほしいのです。
なぜなら、このような人たちは**どんなときでも**
間違っているということをすべての子どもは
知っておく必要があるからです。



性的欲求を満たすために、子どもの身体のプライベートな部分を利用しようとする人たちがいます。これを性的虐待といいます。

誰かがあなたに対して、普段下着で隠れている身体の一部に触れたいと言ってきたり無理やり触ってきたり、あるいはその人のプライベートな部分に触れさせようとするなら、そのような行為は**いつだって間違っています**。

お金を稼ぐために、子どもたちを性的に利用しようとする人たちもいます。これを性的搾取といいます。

大人があなたを脅したり、お金やお酒、あるいはプレゼントをあげる代わりにあなたもしくはその人の身体を利用して、あなたに悲しい思いや恥ずかしい思いをさせたり、不快な思いをさせるなら、そのような行為は**いつだって間違っています。**

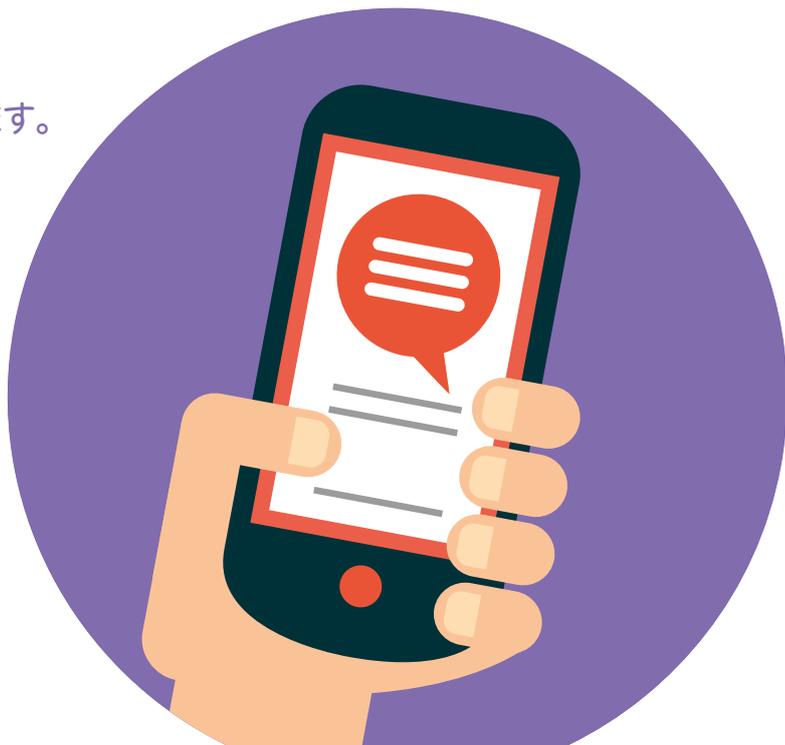


誰かがあなたに対して、性行為をしている人の動画や画像を見るように言ってきたり、無理やり見せたりすることも間違っています。

あるいは、オンライン上の誰かが、あなたを不快にさせたり怖がらせたり、悲しい気持ちにさせるような画像を送るように言ったり、無理やり送らせることも同様に間違っています。

そして、その人自身の写真や裸のようなプライベートな部分の写真をあなたに送りつけることも許されていません。

覚えておいてください。間違っているのは大人たちであって、あなたではないのです!





あなたの国は、すべての子どもが性暴力から守られることを望んでいます。
そこで、子どもたちが性暴力から守られ、安全でいられるための大切な約束事
を取り決めました。その約束事はランサローテ条約と呼ばれています。

ランサローテとはスペインにある島の地名で、
各国が子どもたちに向けた約束事を交わした場所です。



最も大切な約束事をいくつか挙げておきます。

1. 助けを必要としている子どもたちは、
きちんと向かい合って耳を傾けてもらえること。
2. 大人が子どもたちに性的虐待や
性的搾取をするのをやめること。
3. 性暴力の被害を受けた子どもたちは、
警察、ソーシャルワーカー、お医者さんなどから
回復のための助けを得られること。
かれらはあなたを助けてくれるでしょう。



もし、自分や誰かが
危険な状態かもしれないと思ったら、
信頼できる人、助けてくれそうな人に
話してください。
どうしたらよいかわからないときは、
あなたの国の相談窓口
電話しましょう。



欧州評議会は、フランスのストラスブールに本部を置く46か国からなるヨーロッパの組織です。子どもに対するあらゆる暴力を防止し、子どもの権利を含めた人権を保護するために設立されました。

子どもに関する文書の策定作業において、子どもに発言権を与え、それを認めることは欧州評議会にとって非常に重要です。動画「信頼できる人に話そう」及びこの冊子は、子どもたちとのパートナーシップのもとで制作されました。北アイルランドのベルファストにあるクイーンズ大学子どもの権利センターによって、2つの子ども・若者グループが集められました。子どもたちは動画「信頼できる人に話そう」の制作に向けて熱心に取り組み、この冊子で何を伝えるべきかを責任をもって決定づけました。

欧州評議会は以下の方たちに特別な感謝をささげたいと思います：Anna C., Anna M., Caoimhe D., Caoimhe O., Chloe, Ellen, Eoin, Georgia, Lea, Levin, Niamh, Oliver, Phillip, そしてPeterは、子どもたちが性的虐待や性的搾取から守られる権利についてより深く理解することができるよう、尽力いただきました。かれらの願いを解釈し表現してくれたアニメーション専門家集団のBrickwallにも感謝します。

また、Laura LundyとMichelle Templetonの子ども権利や参加に関する専門知識や経験によって、このプロジェクトが特別なものとなったことにも感謝しています。

さらに、欧州評議会は、本教材の開発にあたり、ルクセンブルク政府の支援を得たことに感謝します。

- ▶ 動画「信頼できる人に話そう」は次のリンクから観ることができます。
ここで人権についてもっと詳しく調べてみましょう。 www.coe.int/children
- ▶ あなたの意見は次のメールアドレス宛に送ってください: lanzarote.committee@coe.int

日本語翻訳版

監訳：見原 礼子、2023年6月

翻訳協力：同志社大学グローバル地域文化学部 グローバル地域文化学の実践3履修者(2023年度)

制作：株式会社イースワークス

www.coe.int



Brickwall

欧州評議会は欧州大陸における主要な人権機関です。46の加盟国から構成されており、そのうち27の国は欧州連合の加盟国です。欧州評議会の全加盟国は、人権、民主主義、法の支配を保護することを目的とした条約である欧州人権条約に署名しています。欧州人権裁判所は、加盟国における条約の履行を監視しています。

COUNCIL OF EUROPE



CONSEIL DE L'EUROPE